

藤枝市の家計と財産の概要

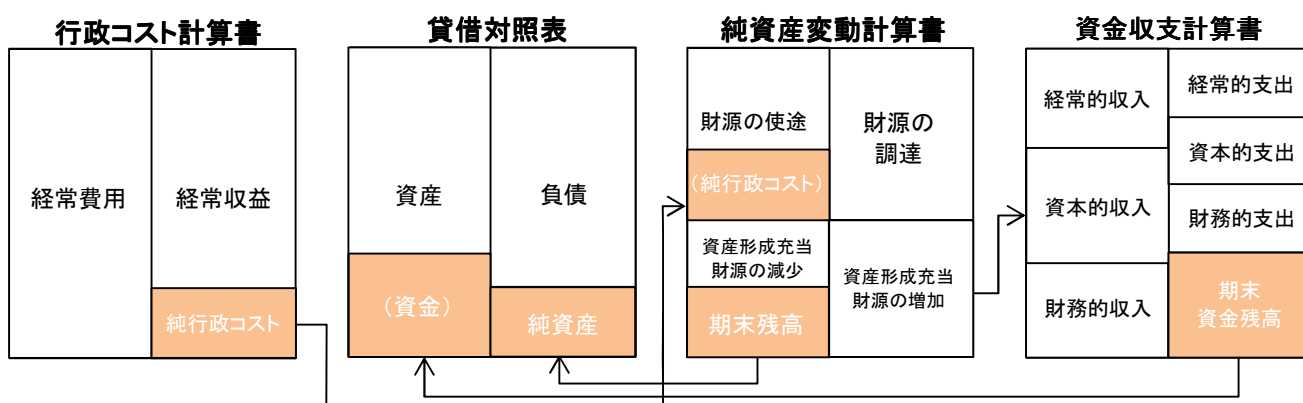
～公会計制度にみる藤枝市の平成27年度決算（簡易版）～

藤枝市では、公会計制度に基づき平成27年度決算における財務諸表を作成しました。これにより、藤枝市の資産状況や現金の流れなどの経営状況を知ることができます。また、財務諸表は民間企業でも作成しているため、民間企業との比較も可能になります。

4つの財務諸表って何？

「行政コスト計算書」、「貸借対照表」、「純資産変動計算書」、「資金収支計算書」のことをいいます。民間の会社でも、それぞれ「損益計算書」、「貸借対照表」、「株主資本等変動計算書」「キャッシュ・フロー計算書」を作成しているので、民間と同じような4つの表を作成することにより、民間との比較が容易になるといわれています。

4つの財務諸表の関係は？



対象となる会計は？

連結会計

単体会計

普通会計

一般会計・土地取得特別会計

【特別会計】

国民健康保険事業、簡易水道事業、公共下水道事業、
駐車場事業、農業集落排水事業、介護保険、後期高齢者医療

【企業会計】

水道事業、病院事業

【その他の団体】

藤枝市土地開発公社、(株)まちづくり藤枝、志太広域事務組合 等

次のページからは、
主に単体会計について
説明するよ



まなぶ君

行政コスト計算書

PL

経常収益が15億円増加した一方、経常費用が49億円増加し、純行政コストが34億円増加しました。

経常費用 767億円	経常収益 198億円
	純行政コスト 569億円

経常収益 15億円増

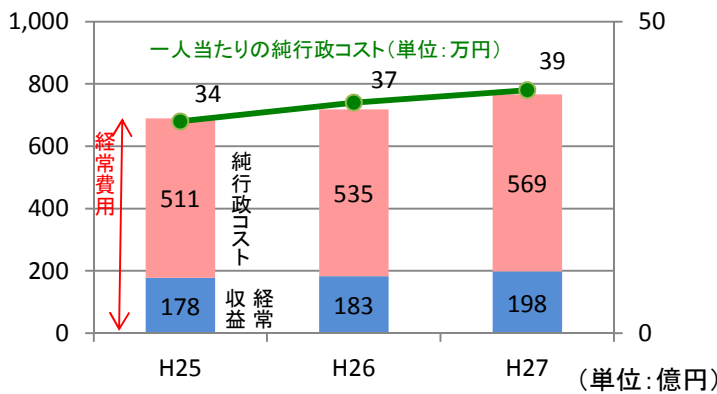
病院の診療収益 12億円増 など

経常費用 49億円増

退職給付費用等の人件費 7億円増
保育所・認定こども園の施設型給付費等
35億円増 など

純行政コスト 34億円増

経常収益より経常費用が増加



貸借対照表

BS

負債が47億円減少、資産が58億円減少し、純資産が11億円減少しました。

資産 3,750億円 (資産のうち、資金58億円)	負債 989億円
	純資産 2,761億円

資産 58億円減

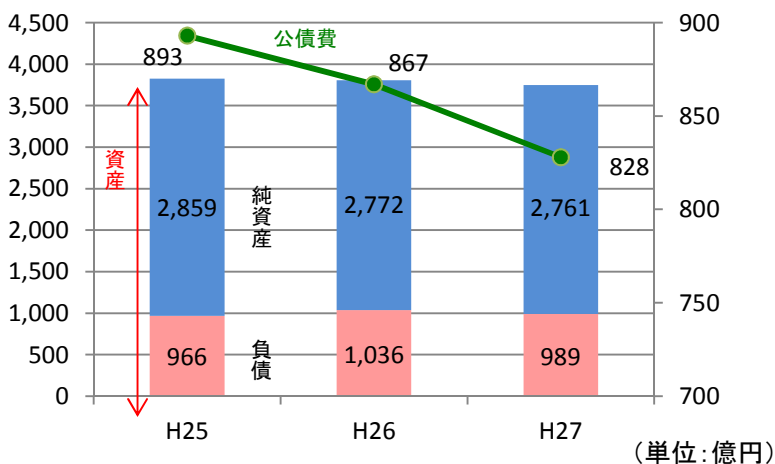
事業用資産 37億円減
インフラ資産 38億円減
資金 11億円増
出資金 6億円増

負債 47億円減

市債の返済

一般会計 約23億円減
公共下水道事業 約5億円減
病院事業 約12億円減 など

負債の3倍以上の資産を保有していますので、財政の健全性は十分確保されています。



純資産変動計算書

NW

財源の使途が51億円減少、財源の調達が増加し、純資産残高が11億円減少しました。

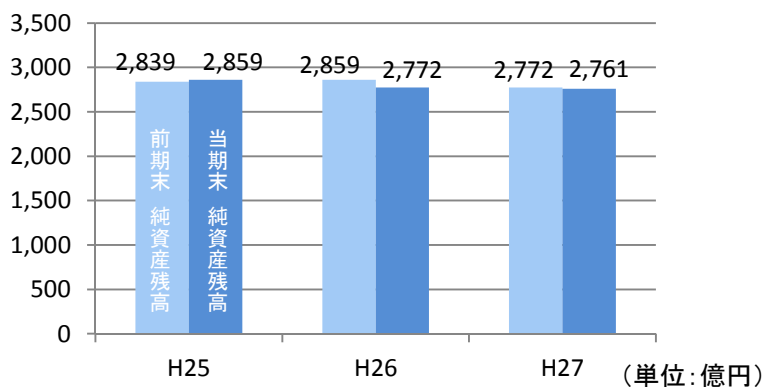
財源の使途 718億円	財源の調達 768億円
(財源の使途のうち、純行政コスト569億円)	
↑ その他の純資産の減少 66億円	↑ 資産形成充当財源の増加 5億円
当期末残高 2,761億円	前期末残高 2,772億円

財源の使途 51億円減

純行政コスト 34億円増
施設の維持管理費等 26億円減
土地開発基金への繰出金 14億円減
財政調整基金への積立 7億円減
病院事業の特別損失 35億円減 など

財源の調達 12億円増

地方消費税交付金の増加等 9億円増
国庫支出金 25億円増 など



資金収支計算書

CF

基礎的財政収支がプラス62億円になりました。

基礎的財政収支 = 経常的収支109億円 + 資本的収支△47億円

経常的収入 832億円	経常的支出 723億円
↓ 資本的収入 36億円	↓ 資本的支出 83億円
↓ 財務的収入 50億円	↓ 財務的支出 101億円
↑ 期首資金残高 47億円	↑ 期末資金残高 58億円

経常的収支 2億円減

経常的収入 51億円増
国庫支出金等の増 など
経常的支出 53億円増
社会保障関係費の増 など

資本的収支 25億円増

資本的収入 25億円減
基金取崩しの減 など
資本的支出 50億円減
基金積立の減 など

財務的収支 16億円減

財務的収入 17億円減
市債発行収入の減 など
財務的支出 1億円減
市債元本償還支出の減 など

基礎的財政収支が**プラス62億円**ということから、行政サービスに係る費用を**新たな借金をせず**、毎年の収支等で賄えていることがわかります。



資金収支計算書をわが家の家計簿と比較

藤枝市の資金収支計算書（単体会計）を、まなぶ君一家に置き換えて（10,000分の1）見てみましょう。

資金収支計算書

期首資金残高	47億円
経常収入	832億円
租税収入等	313億円
経常業務費用収入	195億円
移転収入	324億円
資本的収入	36億円
財務的収入	50億円
経常支出	723億円
人件費	154億円
物件費	73億円
経費等	76億円
他会計への移転支出など	2億円
補助金等移転支出	338億円
社会保障関係費等移転支出	80億円
資本的支出	83億円
財務的支出	101億円
当期資金収支	11億円
期末資金残高	58億円

まなぶ君一家の家計簿

今までの貯金	47万円
収入	918万円
お父さんの給料	508万円
お母さんの給料	324万円
定期預金満期	36万円
借金	50万円
支出	907万円
生活費 （食費・光熱水費等）	227万円
その他経費	76万円
教育費	2万円
子どもへの仕送り(2人)	338万円
医療費	80万円
増築費	83万円
住宅ローン返済	101万円
1年間分の収支	11万円
貯金の合計	58万円

ぼくの家の家計簿に置き換えてみると、よくわかるな。
貯金もできているから安心だね。



まとめ

平成27年度は、土地の評価替えや減価償却により資産は減少しましたが、市債（借金）は着実に減少しており、基礎的財政収支もプラスであることから、藤枝市の財政は**バランスのよい健全な財政運営**を保っていることがわかります。



藤枝市の財政状態は
健全で安心です！

藤枝市役所 財政経営部財政課
〒426-8722
静岡県藤枝市岡出山1-11-1
電話：054-643-3234 FAX：054-643-3604
E-mail：zaisei@city.fujieda.shizuoka.jp

公会計についてもっと詳しく知りたい方は詳細版の資料もありますので、是非ご覧下さい。
【藤枝市ホームページ】<http://www.city.fujieda.shizuoka.jp> 「市政情報」— 財政（予算・決算ほか）